

# DMO NAGASAKI

## 観光マーケティング白書

2024年上半期  
1-6月（国内）

MARKETING RESEARCH

令和6年（2024年）9月

暮らしのそばに、ほら世界。

NAGASAKI

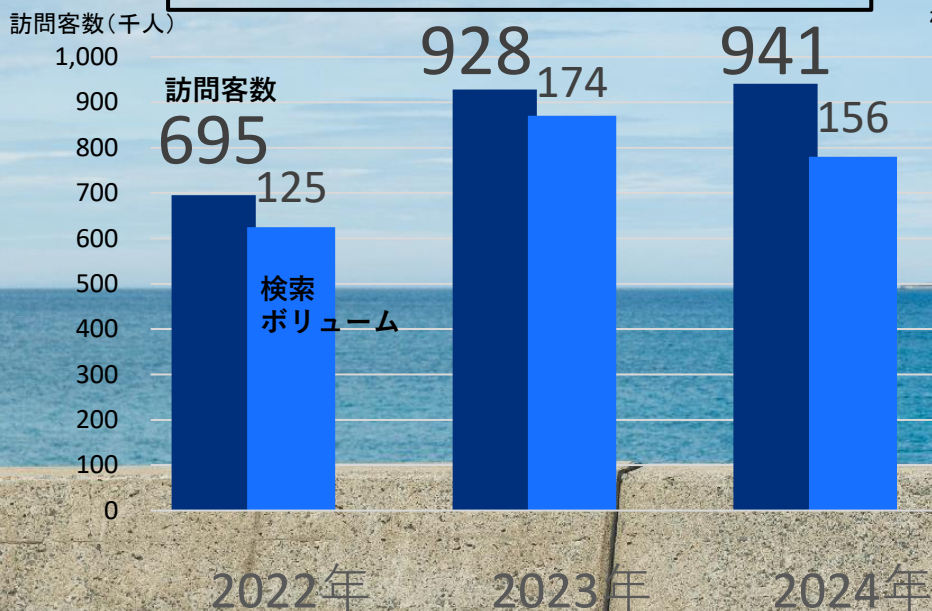
SUMMARY

# 2024 上期 1月～6月

## 2024年上半期の訪問客数は94万人と 前年に比べ101%、前々年に比べ135%増加

- 2024年1月～6月の訪問客数は94.1万人と前年比101%、前々年比135%となった。月別で見ると、ランタンフェスティバルが4年ぶりに開催された2月が17.9万人と最も多く、昨年上半期で最多の5月とほぼ同水準の訪問客数となった。
- 地域ブロックでは九州・沖縄、中国・四国、北海道・東北で前年同期間を上回った。
- 2024年上半期の地域ブロック別構成比をみると、九州・沖縄が60%前後で推移し平均は59%であった。前々年、前年の同期間と比較すると九州・沖縄の割合は前々年62%、前年58%と徐々に減少傾向にあり大都市圏からの人の流れが回復している傾向がうかがえる。
- 2024年上半期の検索ボリュームは15.6万人と、前年同期間比90%、前々年同期間比125%となった。
- 検索内容は「長崎\_観光\_モデルコース」が最も多く8,900人、次いで「長崎\_観光\_ランキング」（2,340人）。1月からの増加率は「長崎\_観光\_モデルコース2泊3日」が最も高く平均117%となった。

1月～6月の県外から長崎市への訪問客数



検索ボリューム(千人)

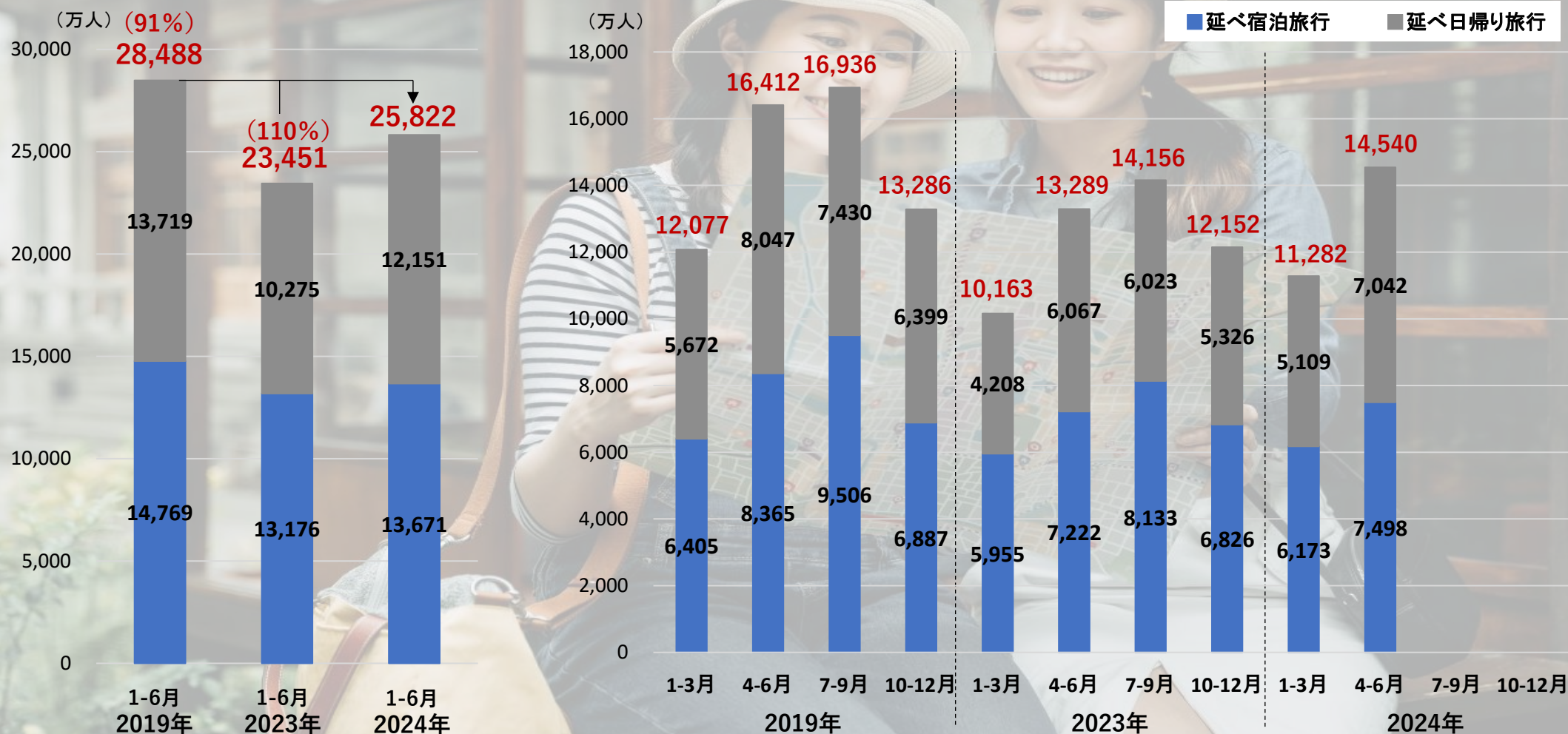


## 1

## 国内市場環境

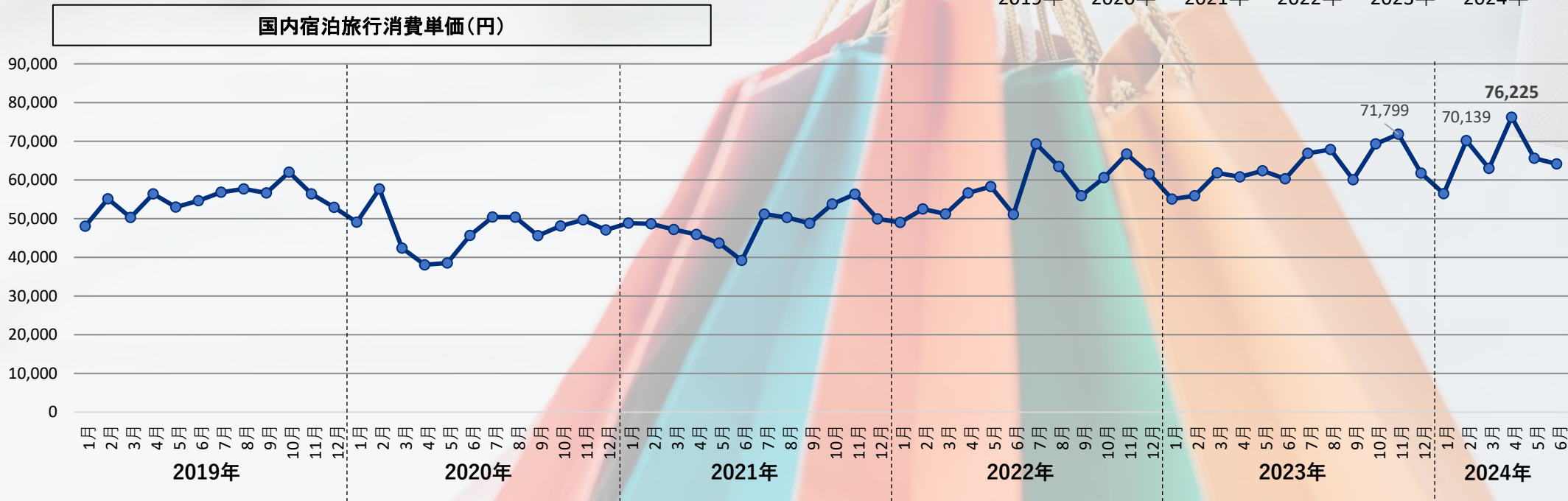
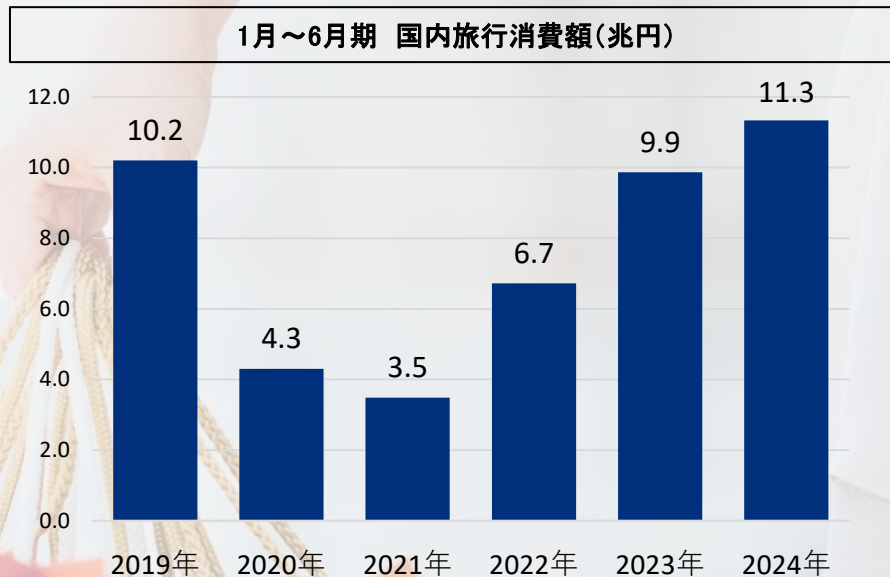
## (1) 日本人国内延べ旅行者数(2019年、2023年、2024年)

- 2024年上半期(1月～6月)の日本人国内延べ旅行者数は2億5,822万人とコロナ前の2019年同期比91%、2023年同期比110%となった。



## (2) 日本人国内旅行消費額

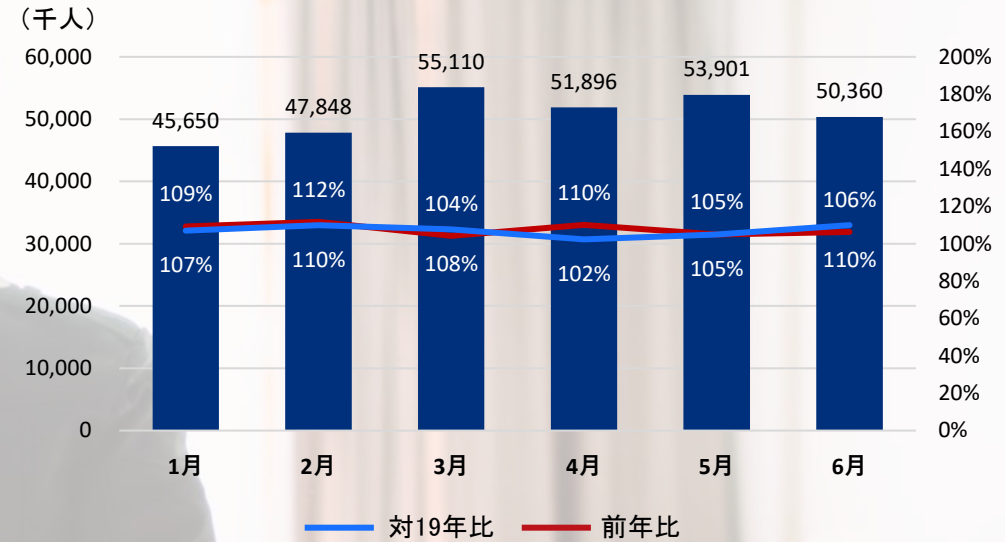
- 2024年1月～6月の国内旅行消費額は11.3兆円とコロナ前の2019年111%まで回復した。
- 国内宿泊旅行消費単価も物価高の影響もあり増加傾向にある。2023年下半年から7万円前後で推移しており、2024年4月には76,225円と過去最高の消費単価となった。



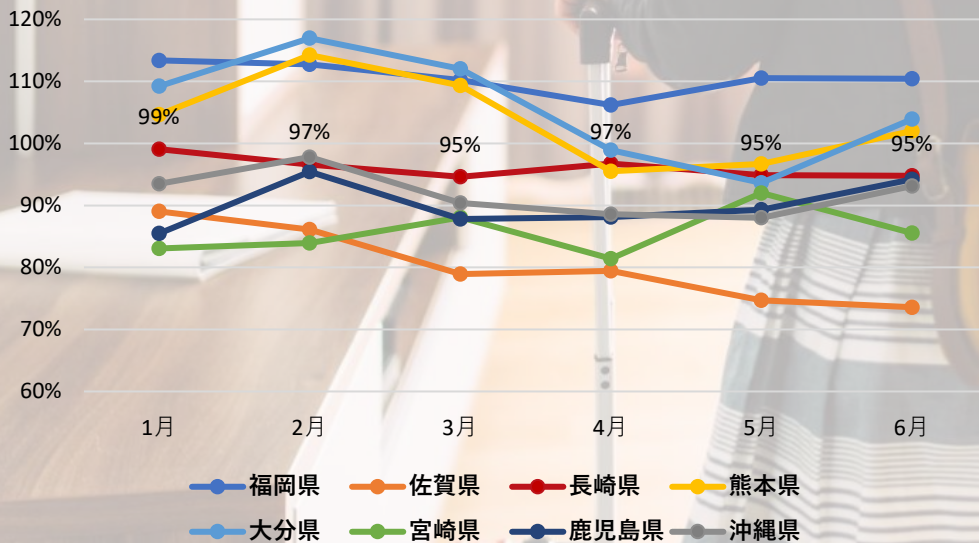
### (3) 延べ宿泊者数(2019年、2023年、2024年)

- 日本国内の延べ宿泊者数は3月以降5千万人前後で推移しており、2024年上半期すべての月でコロナ前(2019年)を上回った。
- 長崎県の延べ宿泊者数は、2024年上半期すべての月でコロナ前比90%台後半となっており、他県同様回復基調にある。

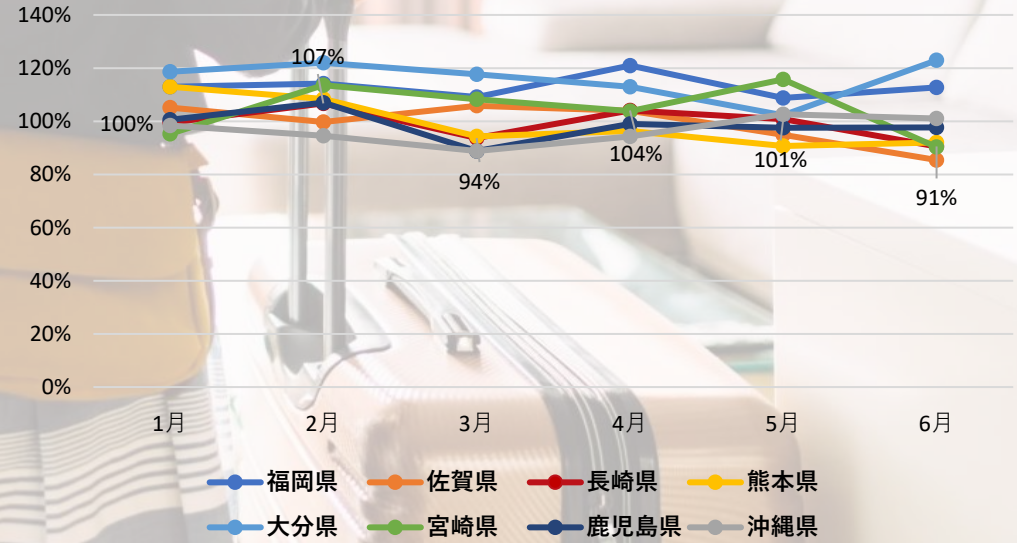
【延べ宿泊者数】全国(対19年比、前年比)



(九州・沖縄地区 延べ宿泊者数 対19年比) ※数値は長崎県



(九州・沖縄地区 延べ宿泊者数 対前年比) ※数値は長崎県

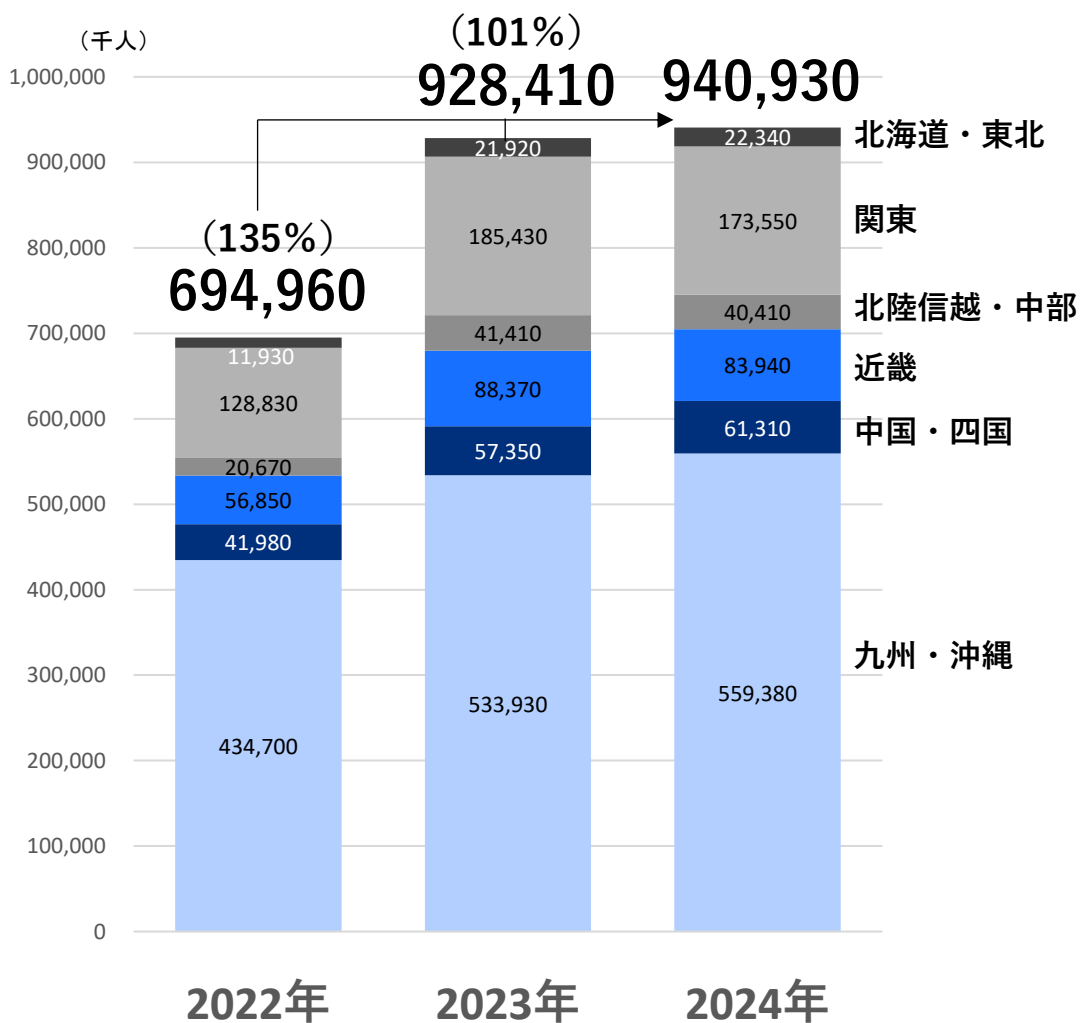


# 2 移動情報データからみた長崎市観光動態

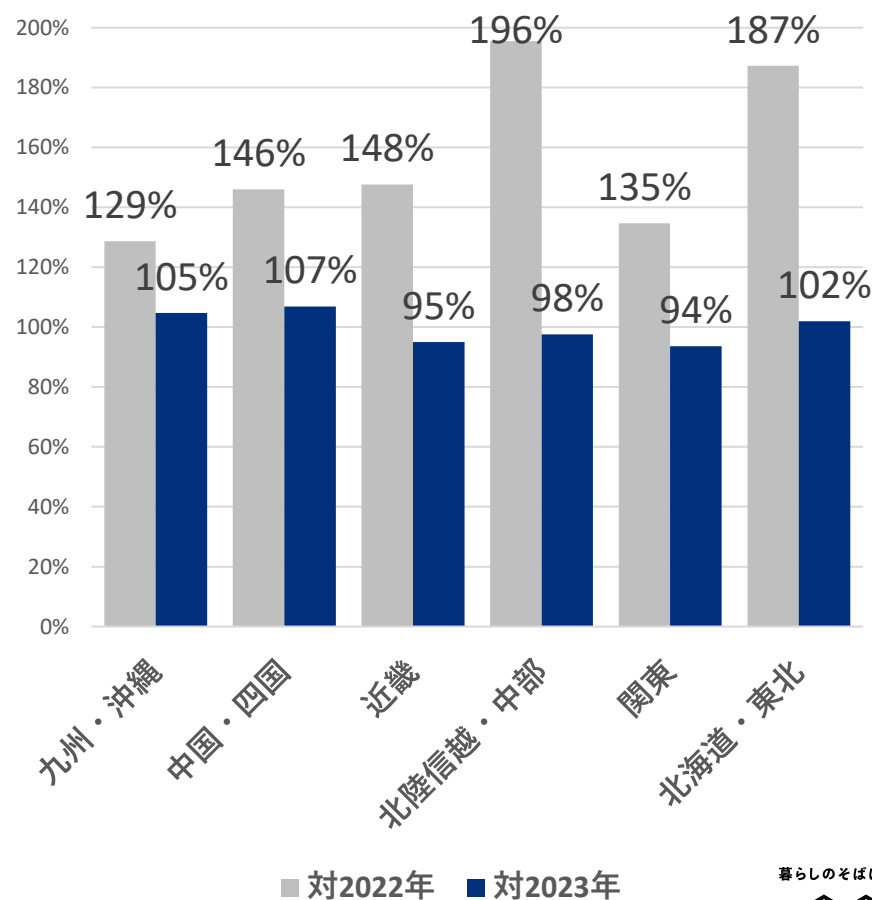
## (1) 概要

- 2024年1～6月の訪問客数は94.1万人と前年比101%、前々年比135%となり増加した。
- 地域ブロック別では九州・沖縄、中国・四国、北海道・東北で前年同期間を上回った。

1月～6月の県外から長崎市への訪問客数・ブロック別



<直近2か年同期間比>



暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI

## (2) 県外から長崎市への訪問客数(延べ数)

総数

- 2024年1月～6月の月別で見るとランタンフェスティバルが4年ぶりに開催された2月が17.9万人と最も多く、昨年上半期で最多の5月とほぼ同水準の訪問客数となった。

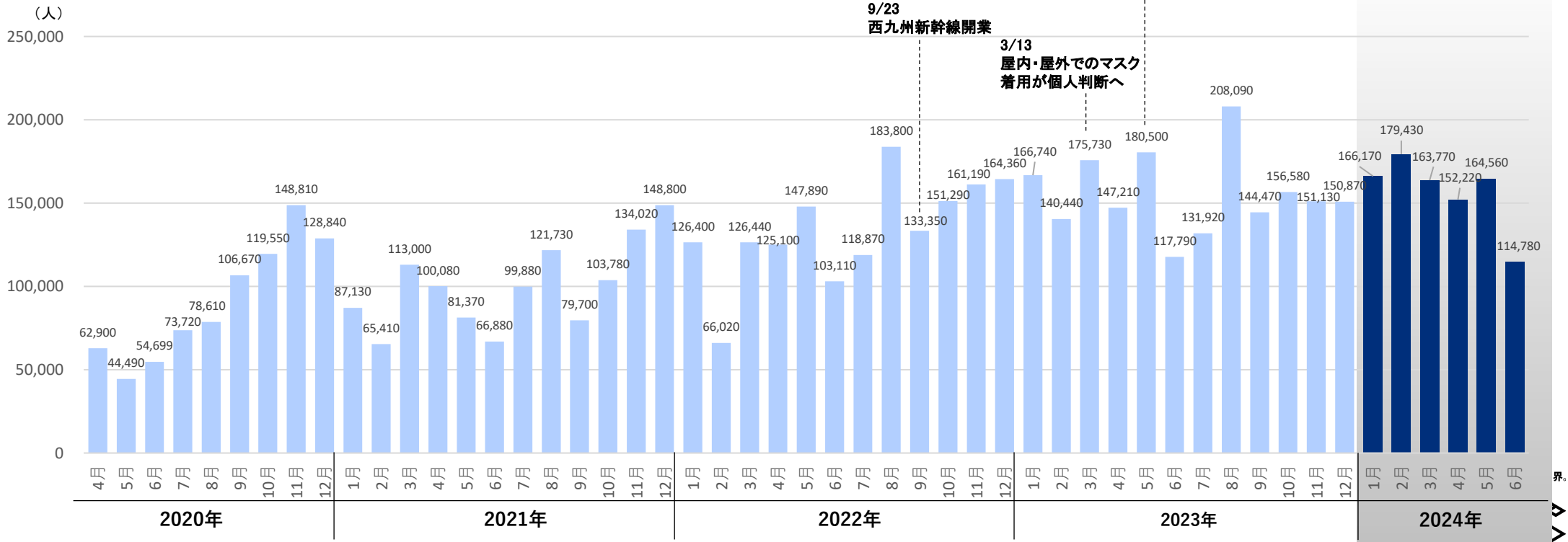
県外からの延べ訪問客数(人)

	2022年	2023年	2024年	2022年比	2023年比	備考
1月	126,400	166,740	166,170	131%	100%	
2月	66,020	140,440	179,430	272%	128%	2/9～2/25長崎ランタンフェスティバル
3月	126,440	175,730	163,770	130%	93%	
4月	125,100	147,210	152,220	122%	103%	
5月	147,890	180,500	164,560	111%	91%	
6月	103,110	117,790	114,780	111%	97%	
上期合計	694,960	928,410	940,930	135%	101%	

2024年上半期  
940,930人

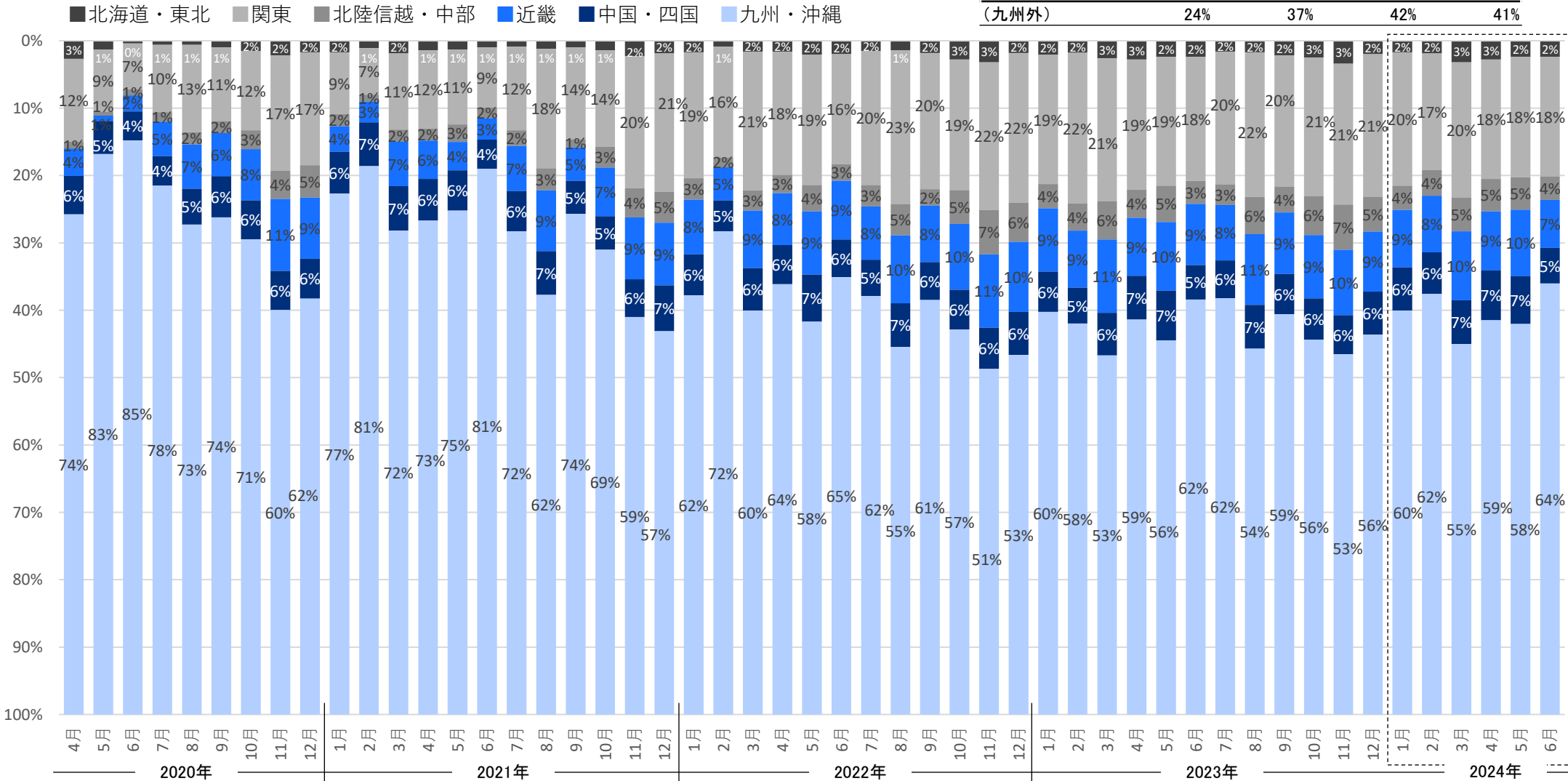
2023年比101%  
2022年比135%

5/8  
新型コロナウイルス  
感染症が5類へ移行



- 2024年上半期の地域別構成比をみると、九州・沖縄が60%前後で推移し平均は59%であった。
- 2021年～2023年同期間と比較すると、九州・沖縄の割合は徐々に減少傾向にあり、大都市圏からの訪問が回復している傾向がうかがえる。

	2021上期	2022上期	2023上期	2024上期
北海道・東北	1%	2%	2%	2%
関東	10%	19%	20%	19%
北陸信越・中部	2%	3%	4%	4%
近畿	5%	8%	10%	9%
中国・四国	6%	6%	6%	7%
九州・沖縄	76%	62%	58%	59%
(九州外)	24%	37%	42%	41%



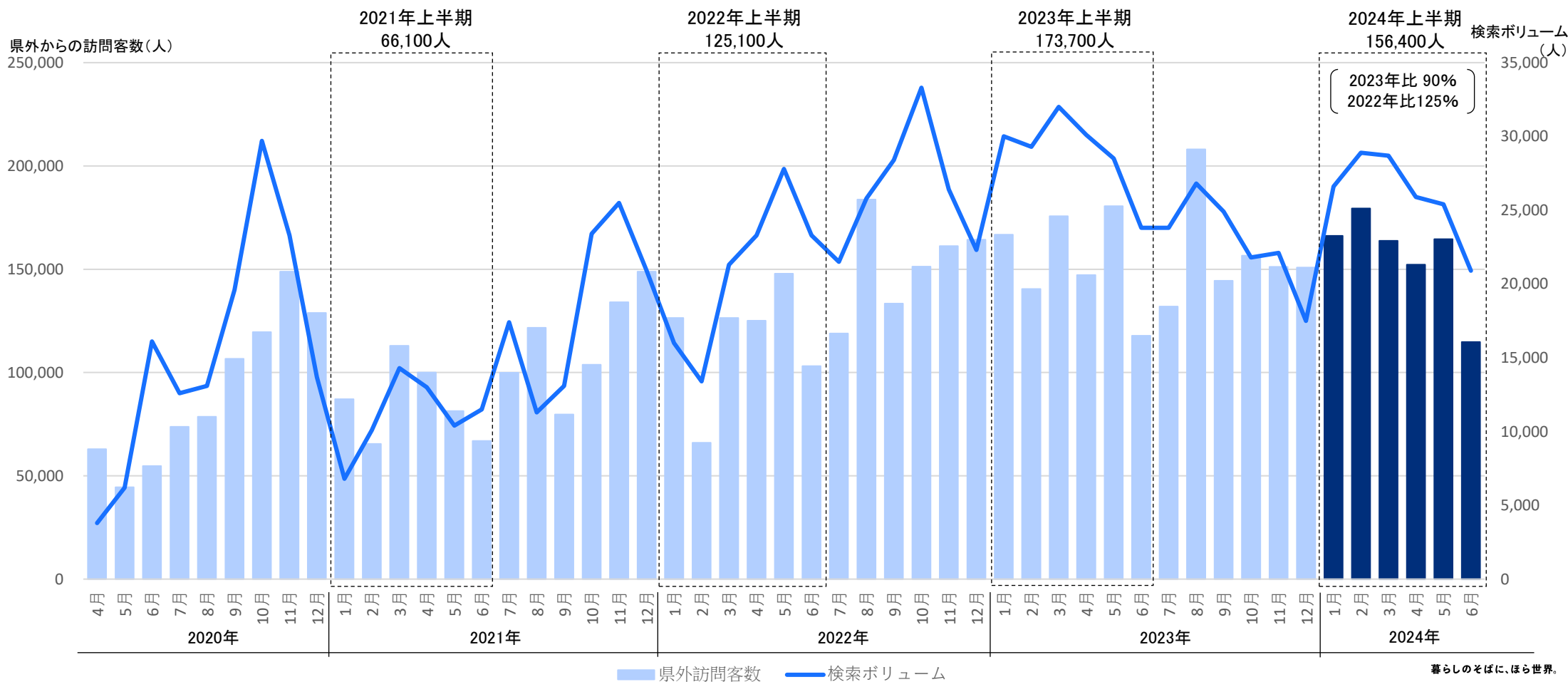


## 3

## 検索行動データからみた長崎への関心度分析

## (1) 検索ボリューム推移

- 2024年上半期の検索ボリュームは15.6万人と、前年同期間比90%、前々年同期間比125%となった。
- 3月以降は減少傾向にあり、5月から6月にかけての減少率は今年に入り最も大きくなった。



暮らしのそばに、ほら世界。

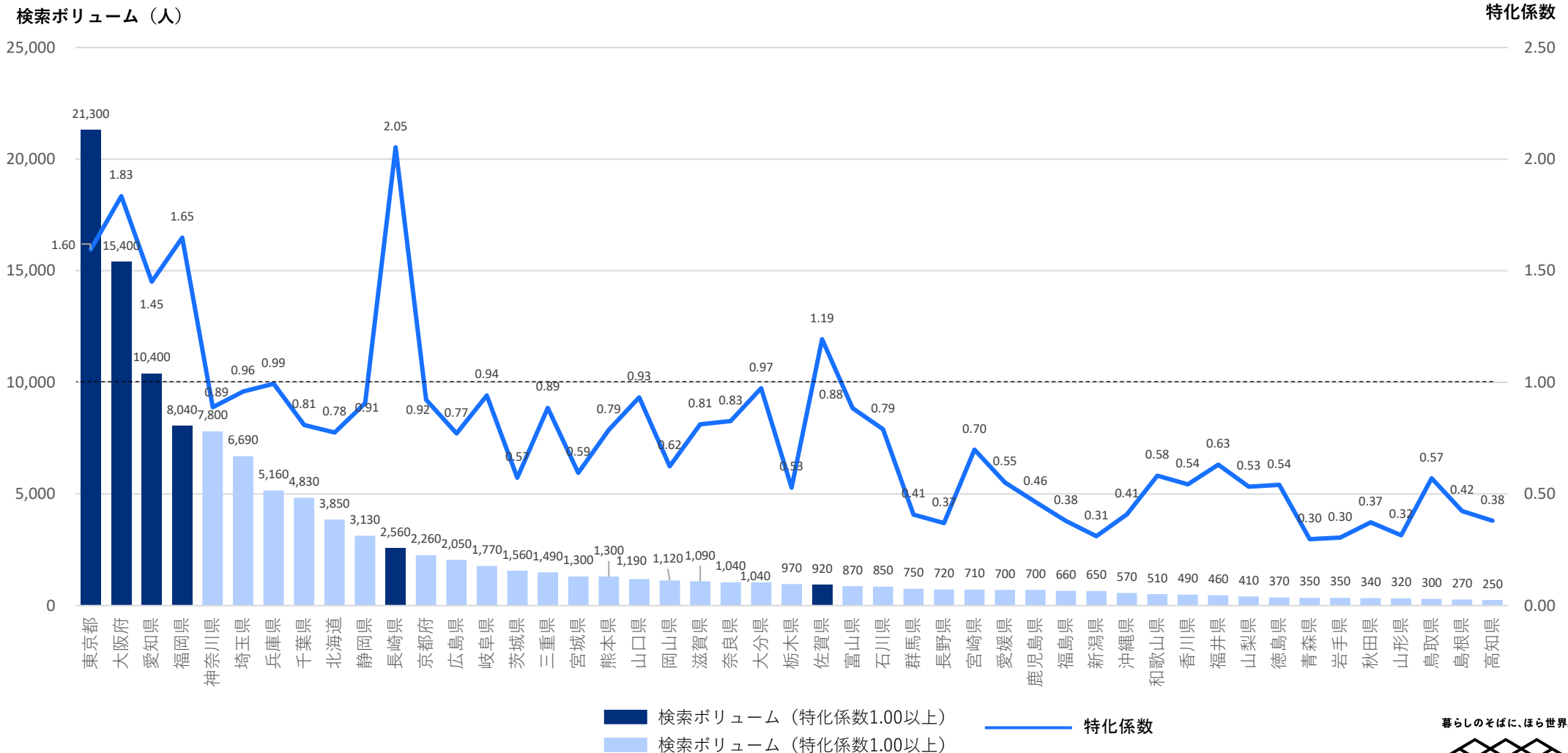


# 2024年上半期都道府県別検索ボリューム・特化係数

※特化係数とは検索ボリュームの都道府県別構成比/人口構成比。1以上は人口に対し検索ボリュームが多いことを示す。

DMO NAGASAKI 2024年上半期

- 検索ボリュームは東京都が21,300人で最も多く、次いで大阪府、愛知県、福岡県、神奈川県となった。
- 対人口特化係数でみると、東京都、大阪府、愛知県、福岡県、長崎県、佐賀県で特化係数1.0以上と、人口に対し検索ボリュームが多い状況がうかがえる。



暮らしのそばに、ほら世界。



### 東京都

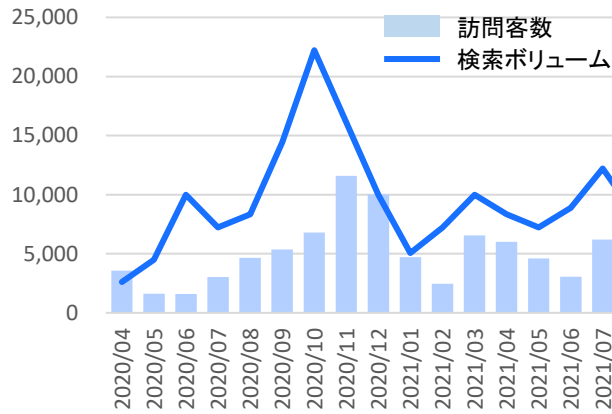
1~6月  
検索ボリューム  
21,300人

(2023年比 98%  
2022年比133%)

訪問客数  
78,110人

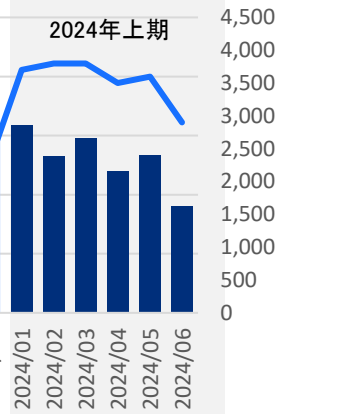
(2023年比 93%  
2022年比128%)

訪問客数(人)



検索ボリューム(人)

2024年上期



### 大阪府

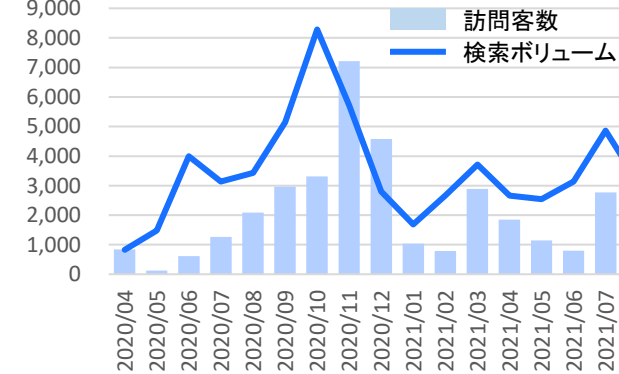
1~6月  
検索ボリューム  
15,400人

(2023年比 98%  
2022年比135%)

訪問客数  
31,410人

(2023年比 94%  
2022年比140%)

訪問客数(人)



検索ボリューム(人)



### 福岡県

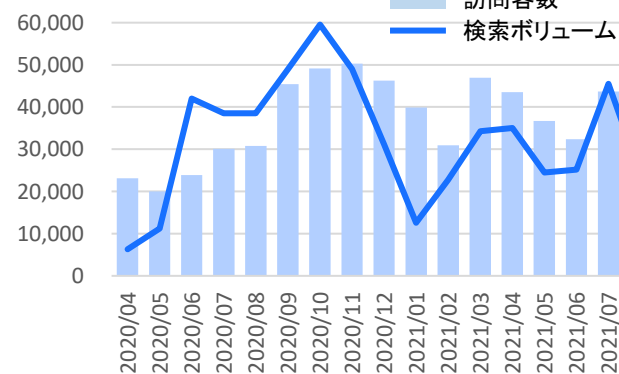
1~6月  
検索ボリューム  
8,040人

(2023年比 97%  
2022年比112%)

訪問客数  
319,360人

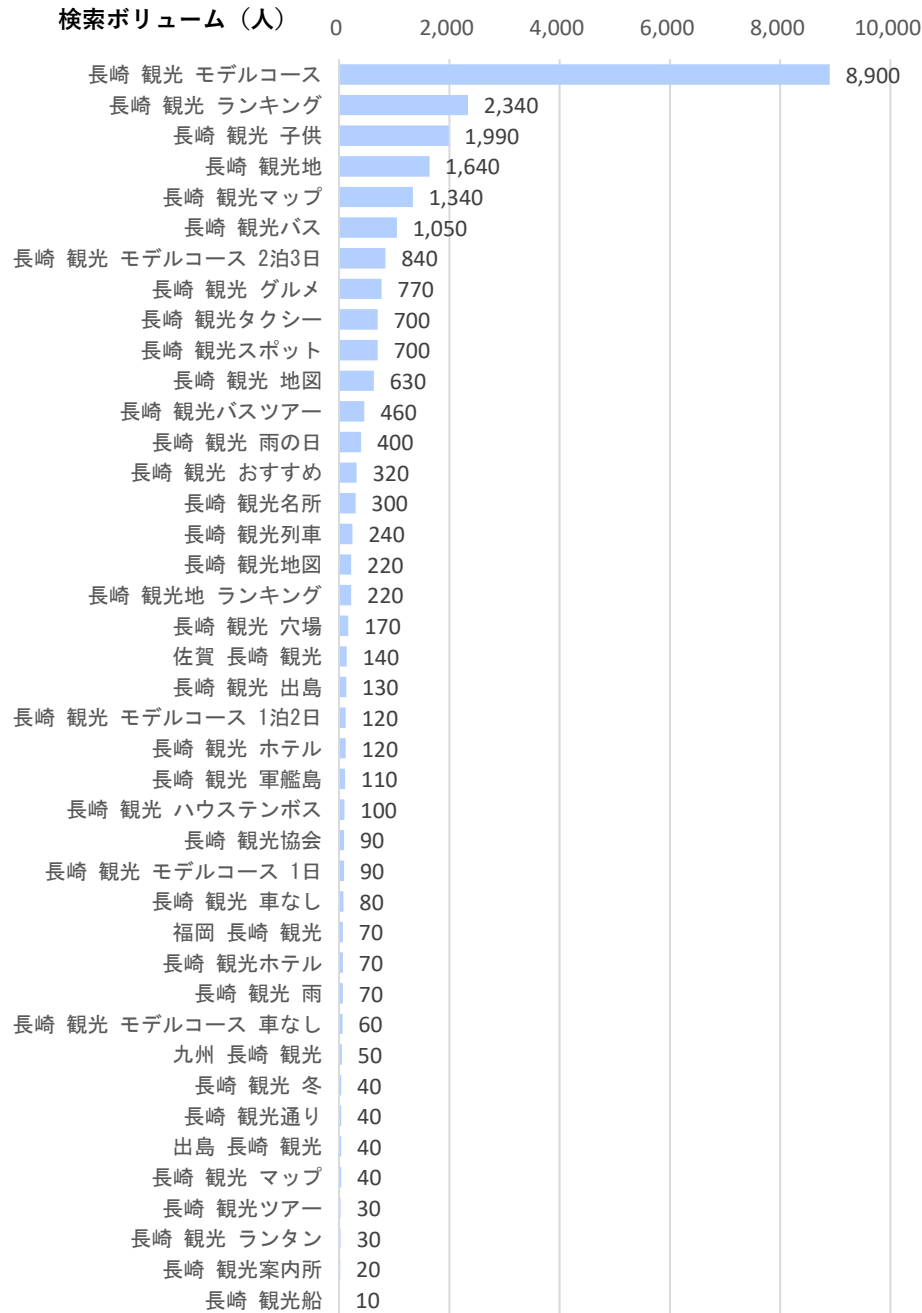
(2023年比102%  
2022年比124%)

訪問客数(人)

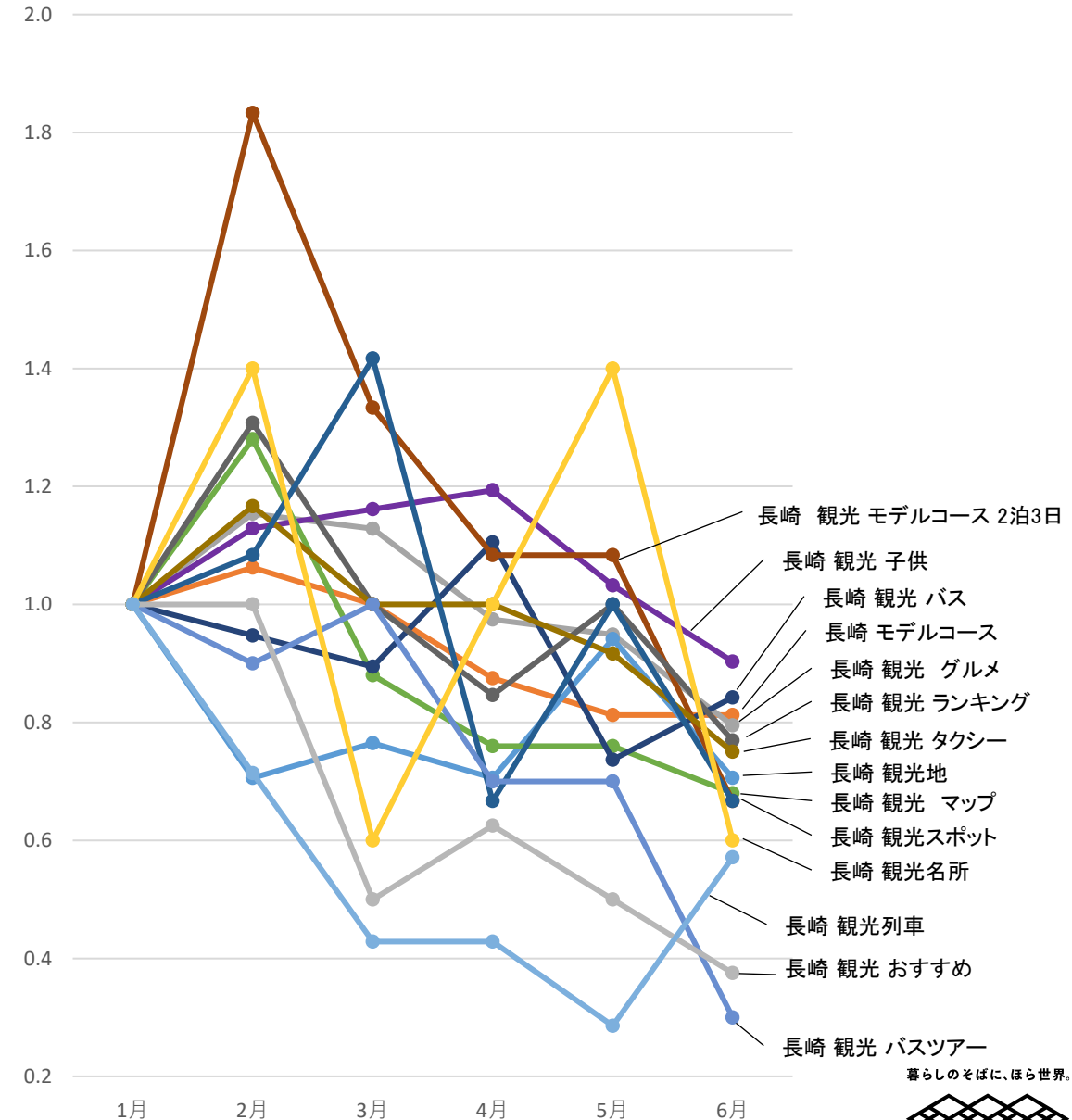


検索ボリューム(人)





検索ボリューム増加率 (2024年1月 = 100)

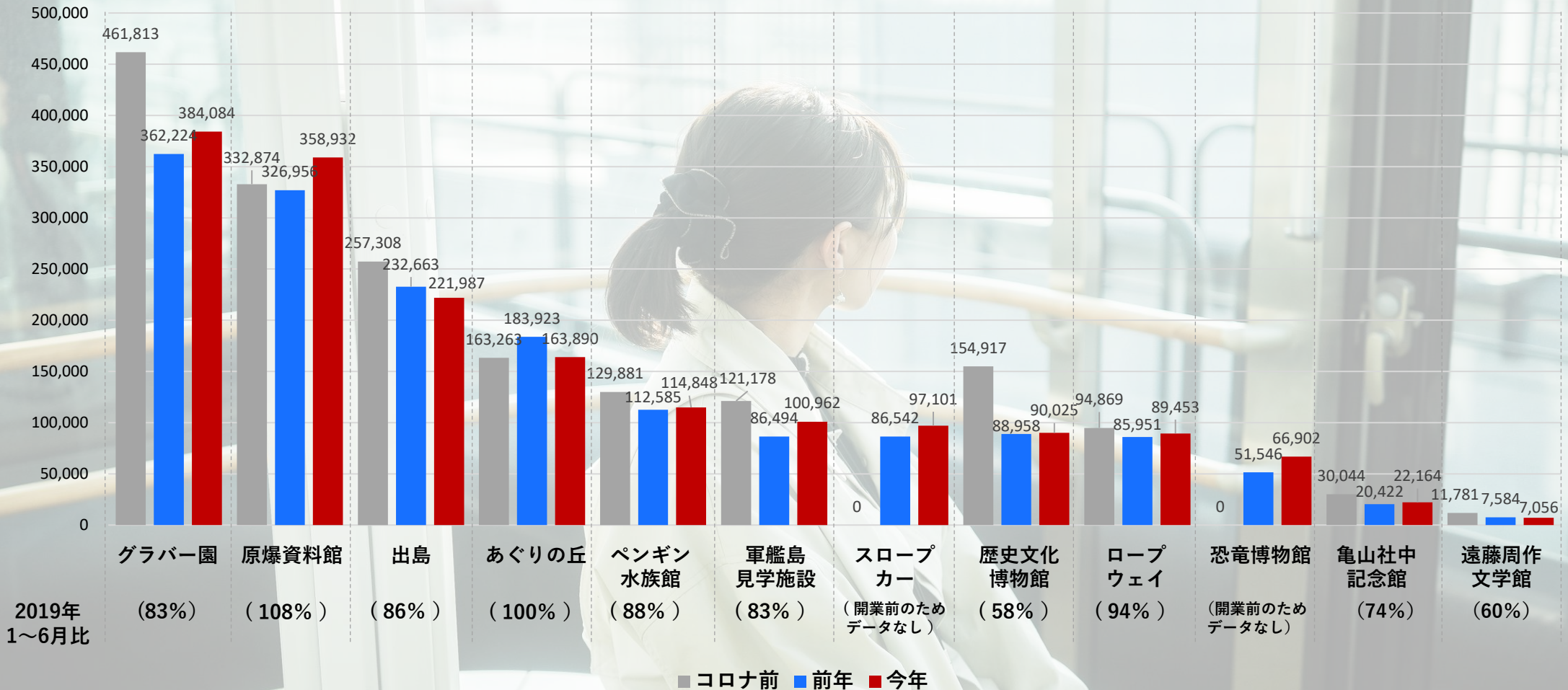


## 4

## 長崎市観光施設入場者数(1-6月累計:2019年、前年比)

- 2024年1月～6月の長崎市観光施設入場者を見ると、原爆資料館、あぐりの丘がコロナ前を上回った。また、2020年1月に誕生したスロープカーは順調に入場者数を伸ばしており、2024年上半期において前年同期を上回った。恐竜博物館においても前年同期間比増となっている。
- その他の施設では、2019年比較でグラバー園が83%、ロープウェイが94%まで回復しており、前年比較では昨年実績を上回った施設が多数となった。

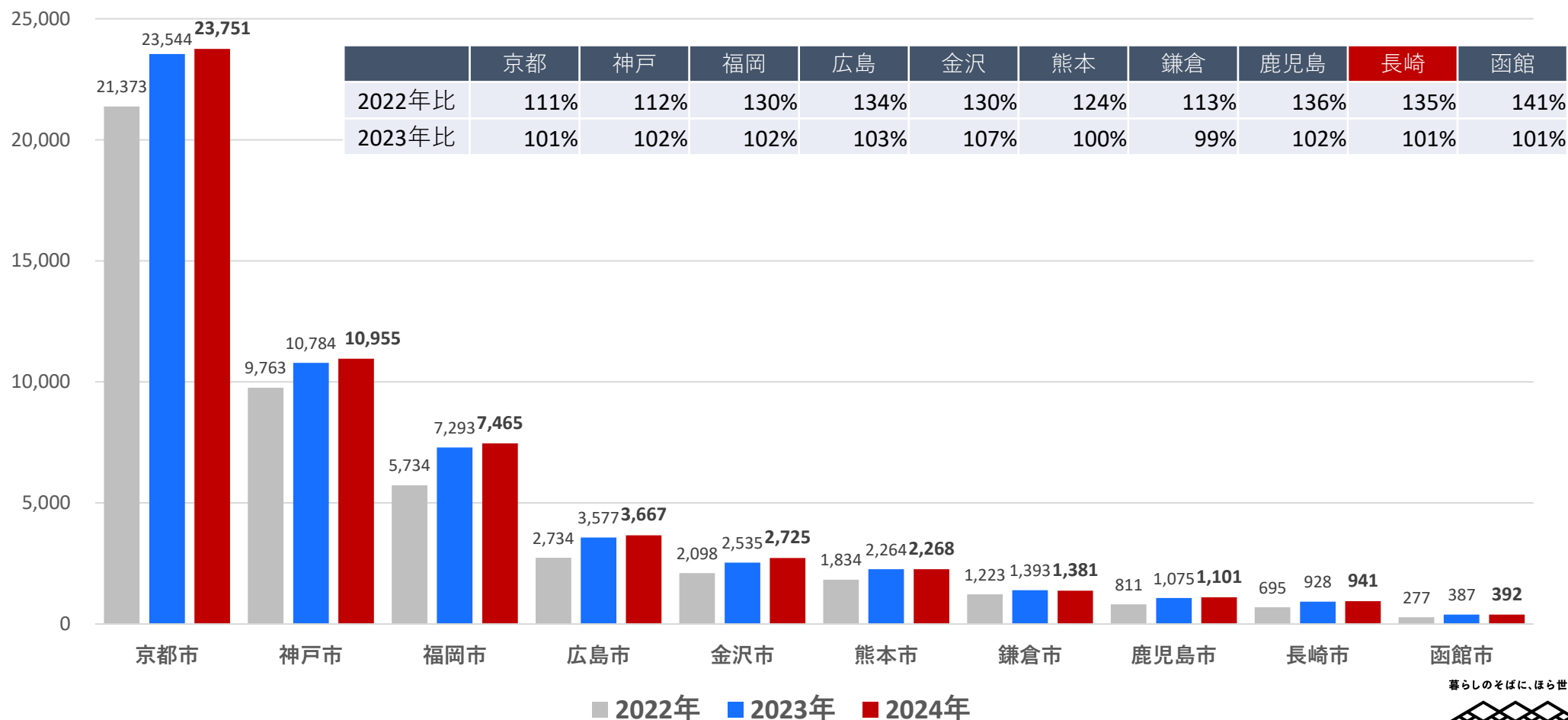
1月～6月入場者数（人）



## (1) 県外からの訪問客数

- 参考都市における1月～6月にかけての県外からの訪問客数をみると各都市とも2022年より増加傾向が続いている。
- 前年同期間比でみると金沢が107%で最も高く、次いで広島103%が続く。長崎は101%と比較都市の中では平均的。

1月～6月の県外からの訪問客数（千人）



暮らしのそばに、ほら世界。



## (2) 検索ボリューム推移(2019年7月～)

- 検索ボリュームは各都市で横ばい又は減少傾向にある。
- 前年同期比で見ると函館が100%で最も高く、広島と鹿児島96%が続いている。長崎は90%と比較都市の中では平均的。

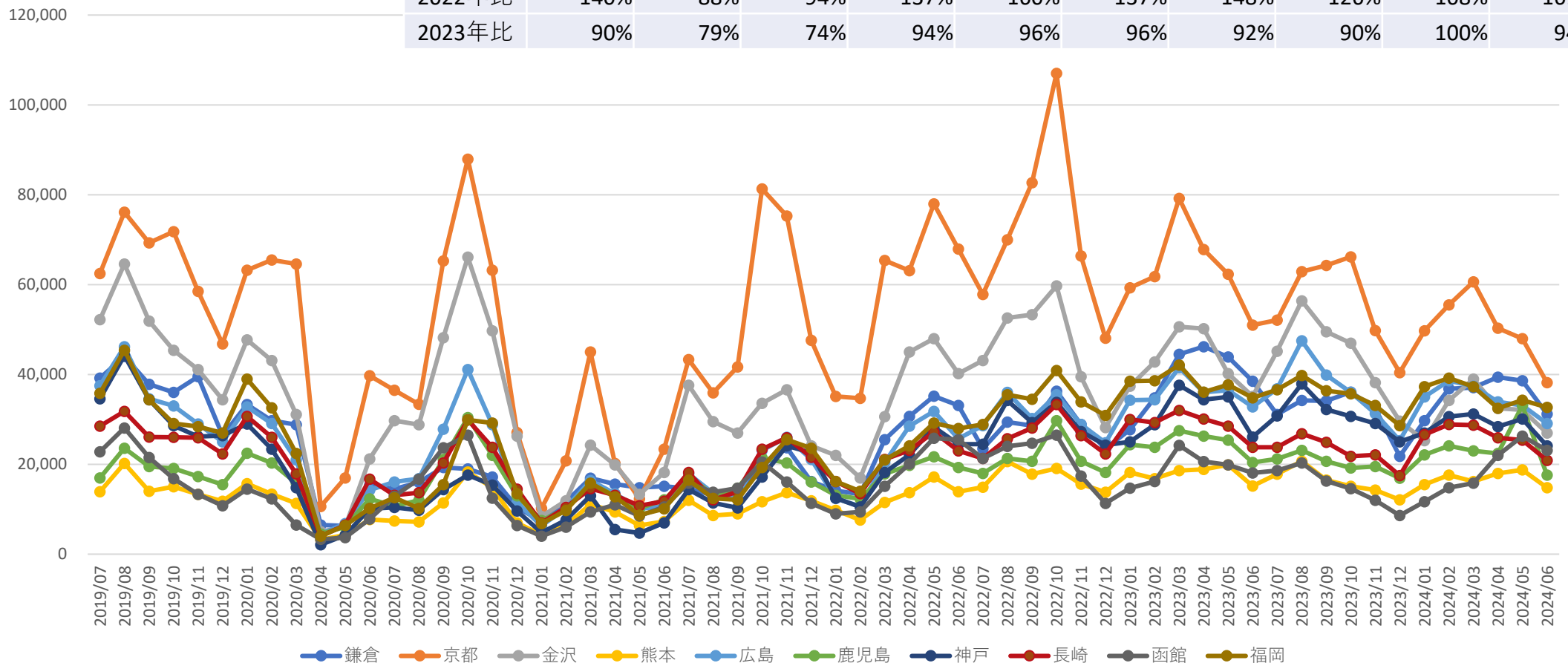
1月～6月検索ボリューム(人)

	鎌倉	京都	金沢	熊本	広島	鹿児島	神戸	長崎	函館	福岡
2021/1-6月	81,400	131,900	96,000	44,900	67,300	68,600	42,600	67,700	49,400	63,900
2022/1-6月	152,000	344,200	202,800	73,700	129,400	104,100	116,100	124,100	104,900	132,500
2023/1-6月	235,600	381,400	256,300	107,600	215,500	147,800	186,900	173,700	113,700	227,800
2024/1-6月	212,800	302,300	190,100	100,900	207,100	142,300	171,400	156,400	113,700	213,300

	鎌倉	京都	金沢	熊本	広島	鹿児島	神戸	長崎	函館	福岡
2021年比	261%	229%	198%	225%	308%	207%	402%	231%	230%	334%
2022年比	140%	88%	94%	137%	160%	137%	148%	126%	108%	161%
2023年比	90%	79%	74%	94%	96%	96%	92%	90%	100%	94%

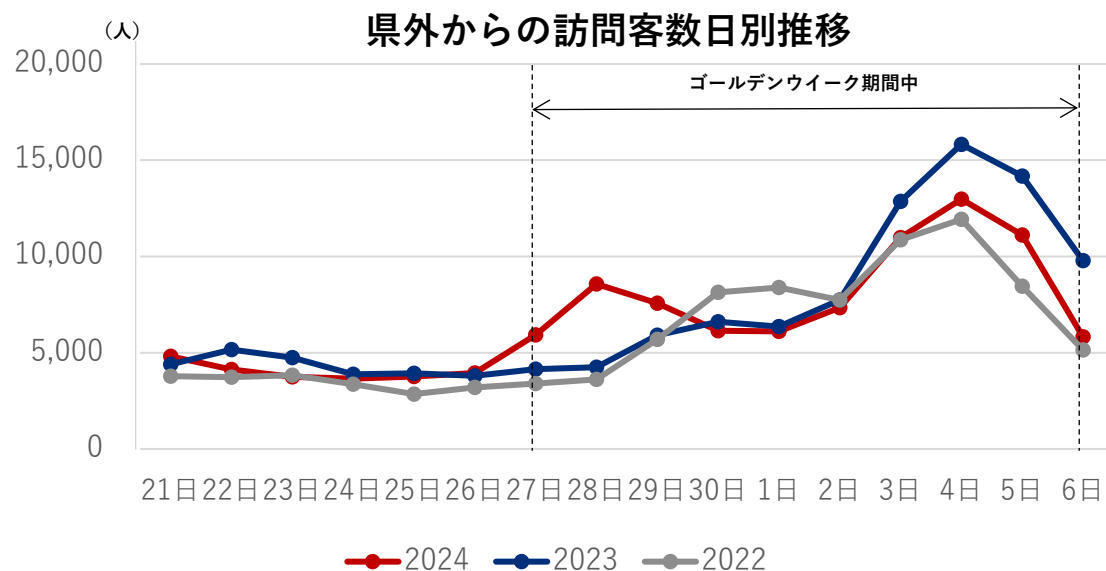
検索ボリューム(人)



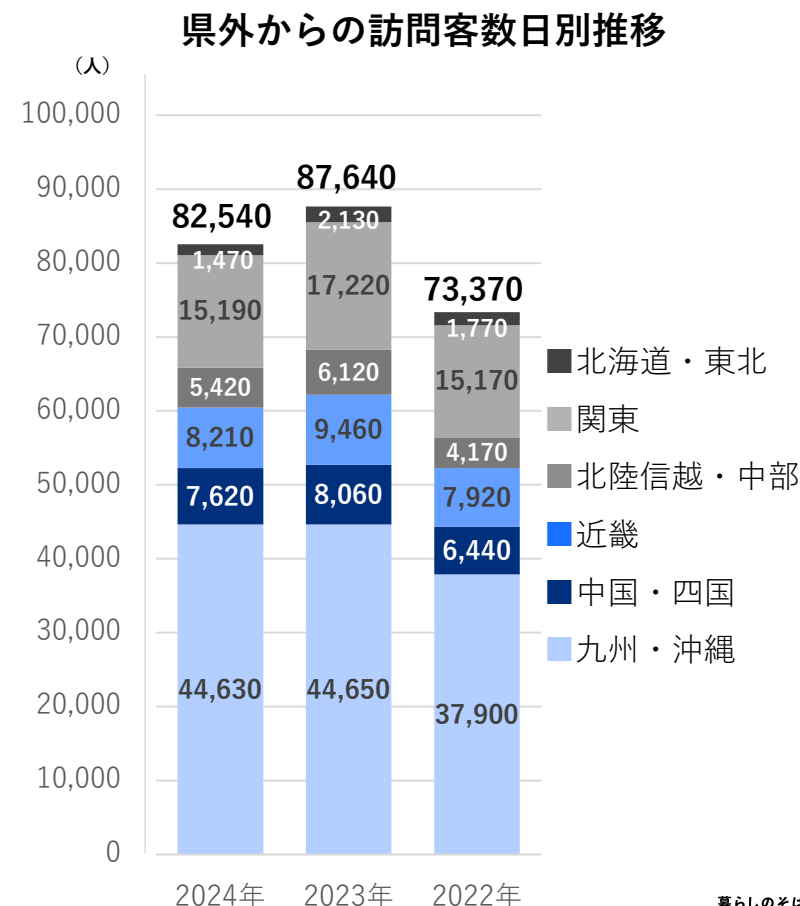
# 1 移動情報データからみた2024年ゴールデンウィークにおける県外からの訪問客動向

令和5年5月8日新型コロナウイルスが「5類」に移行後、初めてのGW概要は以下の3点。

- 県外から長崎市への訪問客数は82,540人と、前年比94%、前々年比112%。エリア別比較では、前年実施されていた全国旅行支援割の影響もあり、すべてのエリアで前年比を下回る結果となった。
- GW前半は雨天日が多かったが、後半は天候に恵まれたことにより、近隣の九州・沖縄、中国・四国エリアからの訪問客数は前年と同程度となった。
- 航空各社の発表の2024GW結果速報によると、前年比較で「国際線」の総旅客数が約1割増加したことから、旅行地の選択肢が国内だけではなく、海外にも広がったと考えられる。



	2024年	2023年	2022年	前年比	前々年比
北海道・東北	1,470	2,130	1,770	69%	83%
関東	15,190	17,220	15,170	88%	100%
北陸信越・中部	5,420	6,120	4,170	89%	130%
近畿	8,210	9,460	7,920	87%	104%
中国・四国	7,620	8,060	6,440	95%	118%
九州・沖縄	44,630	44,650	37,900	100%	118%
合計	82,540	87,640	73,370	94%	112%

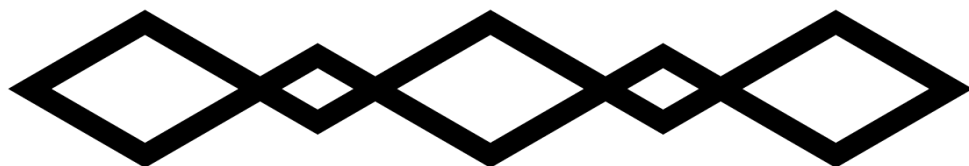
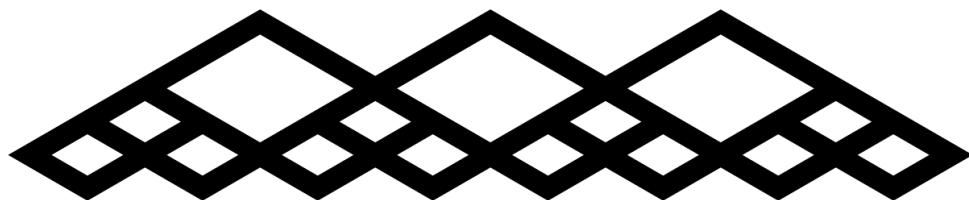


暮らしのそばに、ほら世界。





# 暮らしのそばに、ほら世界。



**N A G A S A K I**

## 【ご注意:本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。

※お問い合わせ先 : [dmo@nagasaki-visit.com](mailto:dmo@nagasaki-visit.com)

- 本資料は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまの判断で利用してください。



一般社団法人 **長崎国際観光コンベンション協会**  
Nagasaki International Tourism and Convention Association

〒850-0862 長崎県長崎市出島町1-1 出島ワーフ2階  
TEL.095-823-7423 FAX.095-824-9128  
[dmo@nagasaki-visit.com](mailto:dmo@nagasaki-visit.com)